

演劇公演

～流れ去るものはやがてなつかしき～

楽屋

10/8(土)

開演 15:00 (開場 14:30)

10/9(日)

開演 14:00 (開場 13:30)

会場 | 仙台市太白区文化センター
地下 展示ホール

原作 清水 邦夫

構成 かと れあ

演出 さとう つかさ

アドバイザー 流山児 祥
(流山児★事務所)

チケット
前売り

一般¥700 小中学生¥300
(当日各¥100増)

プレイガイド

せんだい演劇工房 10-BOX

ご予約・お問い合わせ

TEL 090-9747-7312 (大久保)

✉ katorea.proj@hotmail.co.jp

主催・制作 かと れあ project

後援 (財)宮城県文化振興財団・仙台市・(財)仙台市市民文化事業団・朝日新聞仙台総局・河北新報社

協力 せんだい演劇工房 10-BOX・Art Revival Connection TOHOKU



震災復興を願って



演劇公演 「楽屋~流れ去るものはやがてなつかしき~」

「楽屋」という芝居。生きている女優と死んだ女優が登場する。もちろん生きている女優は死んでいる女優と会話出来ない。しかし死んだ女優は会話が成立する。そして女優達のバトルロワイヤル。

本編の「楽屋」に加え、プロローグとエピローグに一人の男が登場する。どうやらその男が、「カギ」をにぎっているらしい。

その二つの構造を重ね合わせながら、今回、東日本大震災でお亡くなりになった沢山の方々へのレクイエムとする。被災者でもある私たちが演じる中高年パワーと笑いが、観客自らの生きる力へと変わっていくような演劇を届けたいと思っている。

① 日時

2011年 10月 8日(土)15時 00分開演。

10月 9日(日)14時 00分開演。

○開場は両日ともに開演の30分前

② 会場

仙台市太白区文化センター 地下 展示ホール

(JR長町駅前・地下鉄長町駅)

電話 022-304-2211

③ チケット

前売り 一般 700円 小中学生 300円

(当日券は各 100円増し)

④ プレイガイド 9月5日から販売予定

せんだい演劇工房 10-BOX (電話 022-782-7510)

セブンイレブン仙台八木山神社店 (電話 022-229-7881)

⑤ 前売りチケットのご予約・公演のお問い合わせ (大久保まで)

電話 090-9747-7312 Eメール katorea.proj@hotmail.co.jp

FAX 022-228-1855

(チケットご予約の時は、氏名、連絡先、観劇日とチケット種類、枚数をお伝えください。)

⑥ スタッフ

舞台監督 鈴木 ひろし ((有)おむらいすファクトリー)

作曲・映像 大久保 雅基

オペレーター 斉藤 貴弘

演出協力 青柳 奈美

原作 清水 邦夫

構成 かと れあ

演出 さとう つかさ

アドバイザー 流山児 祥

(流山児★事務所)

出演

かと れあ・船渡 代志子

郷内 宣子・ひの おさむ

高瀬 昭枝・渡辺 香・他